

# 「人生の交差点」



2022年秋・70号

信条・世に媚びず ・ 枠にとらわれず  
・ 言いたいことはハッキリ言おう

発行／吉田 進

携帯 090-3168-1063

FAX 072-863-0605

〒110-0015

東京都台東区東上野 3-26-10 FC204号

URL : <http://lifecrossing.ne.jp/>

E-mail : [info@lifecrossing.ne.jp](mailto:info@lifecrossing.ne.jp)

## CONTENTS

世の中・社会・文明・歴史・家族・  
自分のことを書いています。

凶弾に倒れた安倍元首相に哀悼の意  
だが国葬は望まない

日本は総力を挙げ、中国の台湾等への  
武力攻撃をストップさせよう

吉田 進…2

野党・平和派の古い選挙戦術・政治運動(下)

三田 栄考…3

私は8/27に母を失いました。享年52歳。  
私が27歳の時でした。自殺でした。

大山 桜…4

武士政権の確立 鎌倉幕府の光と影(上)

東京 阿部 敏夫…5

宇宙生命哲学者

伊藤俊洋さんから授かる

錦糸町「下町の法律事務所」 栗原 周成…6/7

本気で闘う野党の結集を

れいわ新選組 政策審議会長 衆議院議員

大石 あきこ…8

性産業従事者らが選挙運動員・

候補者となった参院選2022

(SWASH代表) 要 友紀子…9

在上海日本企業中国人社員から報告

上海コロナ禍「静黙期2ヵ月」……10

妄想性人格障害者プーチン

アレクサンドル・カイリス博士 …11

メメント・モリ(死を想え…ラテン語)

信州のロザリアン…12

政府の補助金・助成金制度は

全廃したら？

無駄や不正のいかに多いことが

東京 台東区 会社役員 馬場 正雄…13

人々の小景②② ジョージ・オーウェル

-人間の尊厳が脅かされる社会への警鐘-

市川 隼…14

言葉は大事

野口 文子…15

余録／編集後記……………15

究極の戦争犯罪がそこに

戦場のカメラマン

志葉 玲…16



10歳の少年、ボバくんは、彼の父親とともに墓地に来ていた。母親のマリーナさん（33歳）を埋葬するところに立ち会っていたのである。マリーナさんは今年3月、シェルターに家族とともに避難していた時に亡くなった。ロシア軍の攻撃による爆撃の衝撃や音があまりに凄まじく、それが原因で心臓麻痺を起こして命を落としたのだという（ウクライナ中北部ブチャで 志葉玲氏撮影）

# 凶弾に倒れた安倍元首相に哀悼の意 だが国葬は望まない

## 日本は総力を挙げ、中国の台湾等への武力攻撃をストップさせよう

吉田 進

世の中「一寸先はヤミ」というが、今、そのヤミの「まさか」が連続し、出口が見えないトンネル社会になった。

コロナウイルス第7波に突入。国内の新規陽性者数は7月27日現在で19万6453人となった。地球温暖化で世界各地は40〜45度となり、山火事が頻発。露軍は核使用も辞さずと、ウクライナへ侵攻。無差別でビルや家屋を焼き尽くし、無抵抗な市民や子どもらを殺し、拷問、拉致してやるか許せない、ほっとけない。

そこから発生する生活苦は、世界が一つになって対処しなければ太刀打ちできない。正に「天怒り大地ゆらぐ。その現状が目に入らんか」と、露プーチンに迫りたい。

### 安倍元首相 応援演説中に銃撃死

安倍さんは、参院選で自民候補を応援演説中の7月8日、山上哲也容疑者(41)の銃撃で帰らぬ人となった。

そして選挙の結果は、「自公大勝、立憲苦戦、維新伸長」。「改憲4党(自公維国)で3分の2維持」だった。そして自民党の勝利は①1人区

で28勝4敗(前回は22勝)②無党派票の37%を取り込んだ③安倍氏への同情票もあっただろう。

そして、世論調査(「毎日」では、Q「どの党を支持するか」でA「自民34%、立憲8%、維新15%」。Q「維新と立憲のどちらの党に期待するか」で、A「維新46%、立憲20%」というから



安倍氏銃撃後、捕らえられる山上容疑者(「NEWSWEEK」)

考え込んでしまう。

今、国民の要求は山積している。一方、故安倍元首相は最高位の勲章、大勲位菊花大綬章を受章、自民党政権は9月27日に国葬を行うというが、どうも理解できない。自民党の勢力拡大への自作自演ではないのか。

### 過去を知らねば今が分からぬ

岸田政権が故安倍元首相を国葬とする理由は、歴代最長8年8カ月にわたるリーダーシップを発揮。また国内外から哀悼・追悼の意が寄せられているからという。だが、おかし。①アベノミクスは失敗ミクスで、所得格差は拡大②権力の私物化の「森友・加計」問題や「桜を見る会」も未解決で、他に数の力で集団的自衛権行使の「安保法制」等々を創設した。一番の問題は元オウムサリン事件に取り組んだ有田芳生・参議員が語る、安倍故人とその祖父、岸信介と統一教会との親密な関係である。そして、彼一番の功績は、官制春闘で連合大手労組の賃上げを応援。組合の闘う気力を骨抜きにして、組合員の自民党支持者20%超を奪い、連合組織に分断のクサビを打ち込んだことだろう。要するに安倍さんは「外では八方美人」、つまり「外づら良しで内づら悪し」の政治家では？ それにしても、容疑者の一家は哀れである。統一教会への献金1億円で破産、父や兄の自殺。それは政治の貧困ではないだろうか。

### 中国要人との質問と答え

1981年6月、筆者は「大阪総評と上海市总工会の交流訪中団」の一員として参加。当時中国は貧しかったが熱烈歓迎を受け、たっぷり双方の友好関係を深めた。そこで「かつて中国は日本社会党の浅沼委員長(1960年に演説中、17歳の右翼、山口二矢によって殺害)と『アメリカ帝国主義は中日共同の敵』の共同声明を出されましたが、対ソ連との交戦(1969年、国境線をめぐる核戦争も覚悟の紛争)が始まるや、その声明は『日米安保条約は素晴らしい条約』となりました。日本の労働者はびっくりしましたが、その真意は？」と質問したら翌日「それは国の事情で変わるもの」との返事だった。

要するに、「敵の敵は味方」論だが、中国の覇権主義も「時と人が変れば国も変わる」。日本の各界は総力をあけて忍耐強く中国による台湾を含むアジア等への侵攻、併せてロシアのウクライナ侵攻をストップさせたいものだが、如何。

# 野党・平和派の 古い選挙戦術・ 政治運動(下)

東京 三田 栄考

総選挙に野党が敗北して私は67号に『敵の土俵で相撲をとる愚かさ』と寄稿した。野党というよりも99%の庶民の幸福の増進を願う私にとって参議院選挙も悔しい結果だった。しかし、客観的にどうみても負ける選挙だった。

①長年いや何百年もの間培った保守基盤の上に国家権力を握り、おまけに日本最強の宗教集団に支えられているのだから並大抵のことでは勝てるわけがないのに、反自民勢の対応がこうまでも違っている。だが、保守支持層は盤石ではない。比例票は34%、投票率が50%余だから、有権者の17%くらいしか自民党に投票していない。それも野党に任せられない、仕方なく自民党に入れた人も多かるう。つまり、自民党を積極的に支持しているのは国民

の10%くらいではなかるうか。

②維新の活動や数々の教訓も学ぶべきだ。都構想、身を切る改革、雄弁な橋下徹、首長としての吉村洋文知事等。それは選挙民の心をうまくつかめば自民の基盤を壊せる証明だ。

③党名が共産党・立憲民主党では1、2割は票を減らしている。輝く結党百年を共産党は迎えた、志位和夫委員長は100年党名を変えずに理想を貫く言明をした。少なくともオールド社会・共産主義は資本主義に負けた認識から始めるべきだ。更に中国・ロシアは専制・覇権主義のイメージが絶対だ。共産党が百万回そうではないと説明しても国民には届かない。また、自民党が憲法を数々の点で無視する体質だから、自らを憲法に立脚する党だと立憲民主

生活安全保障



もっと良い未来  
立憲民主党  
The Constitutional Democratic Party of Japan

どの党名を入れても使えるから「X」

党としたのだろう。大半の国民は護憲の(保守的な)党と思いついてしまおう。せめて【未来と若者の党】くらいにしたらどうか?

④維新の比例区には元マラソン選手、歌手、都知事、プロ野球選手、山梨県知事など多彩だ。彼らの知名度で100万票は増やしただろう。野党は労組候補だけで浮動票を取り込む努力が足りない。文化人、官僚、いや、経済人等に下駄を履かせて取り込まないと魅力ある党にならない。党首や幹事長に力と権限を与えて政治的にもっと活躍できるように。国民に安心安定感を持たれるように、党首の任期は5年にして軽々に辞任すべきでない。自民党に対峙する党ならめざす国家・国民・社会の姿を示すべきだ。

⑤自民党のポスターに



政権党しか使えない温かいイメージで「O」

【決断と実行】と大書されていた。そうだと政権党だから決断すれば実行できる。野党のポスターにそう書いたら笑われるだろう。現職の大臣が

『野党から提案されても我が党は一切受け入れない。政策実行を希望するなら自民党に投票を』と本音のケシカラン選挙演説をした。実態はその通りだ。野党の政策は殆ど反映されない。なのに、消費税廃止だ、教育の無償だ、児童手当を月額1・5万円増額などを大真面目で訴えるのは無理がある。自民党が横取りできない、多少無責任でも、将来あるべき姿を強調すべきだ。金融財産や巨額財産に課税を！過度な受験戦争は弊害だ通常で2浪は排除！政治家の世襲立候補は江戸時代の封建藩主に類するから制限を！育

休・産休には給付金！雇用は書面で契約サイン！年収1億円以上者には90%課税 空き家の解体は半額負担 等々。政策の良し悪しは政権党に断然有利だから同じ土俵で議論しても負ける。また、充分研究して『女系天皇支持』と政権より先に打出す話題性を得ることだ。

⑥演説会、街頭宣伝、集会などは殆ど身内の会でどれほど効果があるのか。見向きもしなくて通り過ぎる何百倍もの人にどう印象を与えるかに工夫がいる。街頭では政策なんか聞こえはしない、耳に入らない、活動していることを見せつけるだけだ。チラシに政策を詳しく書いても頭に残らない。党名さえ変えたらどの党でもOKのチラシでは意味がない。党のイメージ・インパクトを与えることを主眼にすべきだ。

⑦改憲反対のみよりも首相の解散権の制限、国会開会時期の明確化、最高裁判所国民審査の改革など世論が納得する改正案を先に提案しておくことだ。9条にも歯止めをかける案を用意しておくべきではないか。

# 私は8／27に 母を失いました。 享年52歳。私が27歳の時でした。 自殺でした。

千葉県 大山 桜

母のうつ病がわかったのは約5年前。私がオーストラリアに留学してた時でした。帰国してから祖母から知らされた事実。「母親が自殺をしようとした。」家の前の道路に飛び出して、死んでやる！と泣き叫んでたそうです。1947年1月25日に母親は生まれ、2019年8月27日に母親は息を引き取りました。水の中で、もがくこともなく、眠るように（わからないうち）。私は人生の大半を母と過ごしました。小学校1年生からずっと2人で。祖母が来たのは21の時かな？もう少し後かな？15年間は2人で過ごしたのか。母親と過ごした時間を忘れたくないので、難しいかもしれないけど言葉にしたいと思います。

吸ってたタバコはピアニッシモ。飲んでたお酒は焼酎。父親の家を出てから祖母の家に行くものの何ヶ月かでリタイア。仲悪かったな。本当に。家を出て、極貧生活を始めました。キッチンもなく、シャワーもお湯が出なくて、やかんでお湯を沸かして入ってたのかな。信じられん。それでも、凄く笑顔が沢山あったと思うな。ママとおばあちゃんの喧嘩がなくなって、私と2人。大変だけど笑顔が沢山あったと思う（思い出だから美化されてるのかな）。そのあと、今の家へ。リフォームの時は、沢山落書きしてお世話になりました。娘！母は帰ったぞ！って酒屋さんに迎えにきました。娘って呼ばれるの凄く好きだった。ほぼ毎年、オーストラリアに行ってたなあ。この年になって思うけど、大人と子どもの旅行なんて、面倒じゃなかったのかな。私ならだるい。ゴールドコーストについて、コアラを抱っこして、タンガルーマに

行って、ご飯を作って、ゲームセンターで遊びまくる。がお決まり。ママは読書してお酒を飲んでたかなあ。高校3年生では奄美も行った。バリも行った。確定申告の時期は夜12時帰りが当たり前。喧嘩すると殴り合い。怒鳴り合い。嫌い！死ね！と思ったことは数え切れないほど。包丁持って死んでやる！まで言ったし、炊飯器投げた日もあった。割ったお皿は数知れず。父親さえいれば。なんでだ。でも、母親はどんなに辛くても、どんなに怒っても、私に、産まなきゃ良かったなんていうことは一度もありませんでした。「さくらちゃんはママの宝物。生まれてきてくれてありがとう。」「ママは、私が産まれなければ、辛いこともなく、幸せな人生を送れたかもしれない。」「って卑屈になると、よく、「そんなことない。私の人生はさくらがいたから幸せだったんだよ。って言うってくれました。」「喧嘩の後のごめんね。ママもごめんね。のラインも、もうできないのかあ。私たちは似たもの同士で感情的に直ぐなる。その場の快楽に身を委ねる。酒癖も悪い。男癖も悪い。利口だから頭ではこれが悪い

ことと分かってても、その通りではないことをする。そんな人間だね。お互い。そもそも、いなくなったら喧嘩しないか。死ぬ直前。何を思ったのかな。私のことを思い出してくれたのかな。電子タバコを吸って、睡眠薬を飲んで、眠るように、誰にも迷惑をかけるように。私にはできない。最後まで、最後まで、ごめんね。って囁くような死に方でした。1人になると思いついてしまう。ああ、もういないのか。私は孤独なのか。家族がいない。私を知って、私を叱ってくれる人はもういない。私にワガママを言って、理不尽に怒りを投げつけてきて、私もキレて、次の日お互い後悔する。そんな関係の人はいない。でも、ママ以上に私を甘やかしてくれている人ができたよ。ママはいつも感情に任せて怒るけどその人は怒らないんだよ。あと麻雀のことも。パパの血だねえ。負けてヒステリーになると。泣いてギャーギャー行って、ばあちゃんが起きてきて、また喧嘩？とか言ったよな。いつも勝ってるんだからビービー言わないの。ママ凄いなあ。私のこと、分かってるなあ。ママが今の私見たら

なんで言うんだろ。どーせ。「さくらちゃんは凄いな。ママの血じゃないね。パパの血だねえ。ママの誇りだよ。」「っていうか、「ちっこいの、早く産んでよ。」「っていうかだなあ。私はママとパパでできてる。二人の前だと悪いところばっかり、なんでこんなの受け継いだのって言うけど、本当は誰よりも尊敬しているよ。頑張り屋で、バカなのにチャーンと税理士資格取って手に職をつけたママのこと。バカなのに、ずっと一人で背負い込んで、頑張ってたママのこと。人と関わるの苦手なのに、さくらのためには小学校のPTAやってくれたりしてくれたの、知ってるよ。中学でさくらがいじめられてたとき、怒られるかなって思ってた打ち明けたら、向こうの親に殴りに行くよって言うってくれたの、覚えてるよ。誰よりも知ってるよ。だから、私はママより幸せになって、ママより頑張るの。頑張ってる。ママが苗字を父親の苗字のままにいつづけたように、私も仕事はそのまま。それでママと繋がってる気がするんだなあ。

# 武士政権の確立 鎌倉幕府の光と影(上)

東京 阿部 敏夫

平清盛が、もう少し革新的であったなら平氏の時代が続いたのかも知れない。

瀬戸内海航路を整備し本格的な貿易を宋とはじめる。国内では未成熟だった高級織物、書物など先進的な産物を輸入し財政を豊かにする。清盛が一族だけの栄華にとどまらず各地の武士達を制御できていたなら、本格的な武士政権の誕生をみたかもしれない。だが、そうはならなかった。僅かに文化の発展と「平家物語」の印象を強く残して、その成果を源頼朝に譲る。

◆ ◆  
私の鎌倉時代は1192年からだ。イイクニ造ろうと覚えた年号は歴史認識にどれ程、役に立ったのだろうか。

建久3年、後鳥羽天皇の時に源頼朝は征夷大將軍になる。この時を鎌倉幕府の成立と習ったのだが最近では異説もある。

歴史も又、研究の進み方や新資料の発見で認識が変わる(コトもある)。

政権は今も昔も周辺との紛争の産物だ。私が高校生だった頃、頼朝より義経の人氣が圧倒的だった。軍事の天才、

連戦連勝の武士として兄頼朝を支えた。なのに冷徹な頼朝は義経を許さない。何故か。今なら解る。実は義経は奥羽藤原三代との戦いのあと大陸に渡りジンギスカンとして活躍したのだとの説は教科書を離れて少年達の心を熱くしたのだった。それでも最近、義経の評価は下がる一方だ。武士にあるまじき卑怯なふるまいに批判が集まる。

◆ ◆  
その頃大映の映画作品「義

仲をめぐる三人の女」が鎌倉幕府の成立の脇役としてヒットしたのを覚えている。

◆ ◆  
新聞部に在籍の自分は「山形工高タイムス」に観念的な悲恋を描くと副題をつけて紹介している。義仲を演ずる長谷川一夫は第一級とか、黒髪のおもい乱れる悲運の京マチ子(巴)はグランプリ女優として実力を発揮、山本富士子は汚れ役で演技をふるいなど。しかし大映の時代劇色彩映画はいつも似たりよったりの企画で一考を要する所だ。

◆ ◆  
まず俳優と色彩で見せる映画と言ったら酷か。などと背のびし映画批評めいたものを書いていた。昭和三十一年二月、高校3年の頃である。いづれも鎌倉幕府成立の脇役としてその面白さによって歴史認識を支えている。無味乾燥な年号や事実の履歴よりも情念を膨らますことのできる枝葉の方が可能性を秘めて興味深い。

◆ ◆  
鎌倉幕府を郷土史としてみると感想は若干違ったものになる。何より伊豆をはじめとして三浦や比企、その地域の首領達が計算ずくで頼朝に反

発し妥協し、ひれ伏す。それは現代の政治家に移植したように思えないでもない。どの時代であれ完璧な正義など無いのだ。勝利した者が欠点を補完して正義の正当性を主張する。それ故、頼朝も随分と人命を奪う。自分の兄弟さえ。奥州平泉で花開いた藤原三代の文化など頼朝に亡ぼされは、いけなかったのだ。

◆ ◆  
鎌倉幕府に文化と言われるものを敢えて求めるとすれば源実朝の和歌だろうか。

箱根路をわが越えくれば  
伊豆の海や  
沖の小島に波のよるみゆ

◆ ◆  
実朝の教養が万葉調を呼び寄せて初島を見事にうたって感銘深い。打倒した平家でさえ鎌倉幕府よりは典雅な文化を誇っていたと考えるのは一方的すぎるだろうか。

◆ ◆  
そんなことは無い。政権が長く続けば文化も、それについて発展する。鎌倉幕府の印象が郷土史として、もう一段の迫力がないのは何処に原因があるのだろうか。次回では、それを探りたい。



義仲が旗揚げした旧中山道の宮ノ越宿に立つ木曾義仲と巴御前の像。義経には静御前が、そして頼朝には北条政子が。3人の女性もそれぞれの生き方死に様を辿った

# 宇宙生命哲学者 伊藤俊洋さんから授かる

錦糸町「下町の法律事務所」

インタビューー <sup>くわばら</sup> 栗原 周成

東京中小企業家同友会の仲間のA氏のお誘いで、5月の休日、本誌68号、69号に登場された宇宙生命哲学者伊藤俊洋さんのお話を聞きにScience Cafe Cosmosの看板の掛かる神奈川県相模原市の旧北里大学東病院近くの宇宙生命哲学研究所を訪ねた。

「地球上の生命現象は、近代原子論的には、複数の原子の間で起こる化学反応である。」

「学問は、物理学→化学→生物学→心理学という階層性を持つている。学問の中で、特に脳の機能によって支配される心（精神）や行動を科学的に研究する分野が心理学である。現代文明の基幹となる文学、数学、政治、経済、芸術、宗教なども、全て脳（心）が主役を務める心理学の分野に位置付けられる。宇宙生命哲学は、これら基幹学問の中心軸となり、文明社会

「地球上の生命現象は、近代原子論的には、複数の原子の間で起こる化学反応である。」

生命現象は、化学反応であり、生命世界は循環の世界であると言う。この二つの自然科学的認識を前提として、伊藤さんは、人類が文字を発明して以来1万年をかけて構築してきた学問を、次のように整理する。

「学問は、物理学→化学→生物学→心理学という階層性を持つている。学問の中で、特に脳の機能によって支配される心（精神）や行動を科学的に研究する分野が心理学である。現代文明の基幹となる文学、数学、政治、経済、芸術、宗教なども、全て脳（心）が主役を務める心理学の分野に位置付けられる。宇宙生命哲学は、これら基幹学問の中心軸となり、文明社会

「学問は、物理学→化学→生物学→心理学という階層性を持つている。学問の中で、特に脳の機能によって支配される心（精神）や行動を科学的に研究する分野が心理学である。現代文明の基幹となる文学、数学、政治、経済、芸術、宗教なども、全て脳（心）が主役を務める心理学の分野に位置付けられる。宇宙生命哲学は、これら基幹学問の中心軸となり、文明社会

「学問は、物理学→化学→生物学→心理学という階層性を持つている。学問の中で、特に脳の機能によって支配される心（精神）や行動を科学的に研究する分野が心理学である。現代文明の基幹となる文学、数学、政治、経済、芸術、宗教なども、全て脳（心）が主役を務める心理学の分野に位置付けられる。宇宙生命哲学は、これら基幹学問の中心軸となり、文明社会

「地球上の生命現象は、近代原子論的には、複数の原子の間で起こる化学反応である。」

生命現象は、化学反応であり、生命世界は循環の世界であると言う。この二つの自然科学的認識を前提として、伊藤さんは、人類が文字を発明して以来1万年をかけて構築してきた学問を、次のように整理する。

「学問は、物理学→化学→生物学→心理学という階層性を持つている。学問の中で、特に脳の機能によって支配される心（精神）や行動を科学的に研究する分野が心理学である。現代文明の基幹となる文学、数学、政治、経済、芸術、宗教なども、全て脳（心）が主役を務める心理学の分野に位置付けられる。宇宙生命哲学は、これら基幹学問の中心軸となり、文明社会

「学問は、物理学→化学→生物学→心理学という階層性を持つている。学問の中で、特に脳の機能によって支配される心（精神）や行動を科学的に研究する分野が心理学である。現代文明の基幹となる文学、数学、政治、経済、芸術、宗教なども、全て脳（心）が主役を務める心理学の分野に位置付けられる。宇宙生命哲学は、これら基幹学問の中心軸となり、文明社会

「学問は、物理学→化学→生物学→心理学という階層性を持つている。学問の中で、特に脳の機能によって支配される心（精神）や行動を科学的に研究する分野が心理学である。現代文明の基幹となる文学、数学、政治、経済、芸術、宗教なども、全て脳（心）が主役を務める心理学の分野に位置付けられる。宇宙生命哲学は、これら基幹学問の中心軸となり、文明社会

「学問は、物理学→化学→生物学→心理学という階層性を持つている。学問の中で、特に脳の機能によって支配される心（精神）や行動を科学的に研究する分野が心理学である。現代文明の基幹となる文学、数学、政治、経済、芸術、宗教なども、全て脳（心）が主役を務める心理学の分野に位置付けられる。宇宙生命哲学は、これら基幹学問の中心軸となり、文明社会

「地球上の生命世界は、人類をはじめとするすべての動物、植物、微生物が織り成す循環の世界であり、さらに大気、大地、大洋の環境までを含めて、高次元巨大環境生命体（宇宙船地球号）といえる。」



（写真1）研究所の庭に浮かぶアースボールの下で（左が伊藤さん）

「地球上の生命世界は、人類をはじめとするすべての動物、植物、微生物が織り成す循環の世界であり、さらに大気、大地、大洋の環境までを含めて、高次元巨大環境生命体（宇宙船地球号）といえる。」

生命現象は、化学反応であり、生命世界は循環の世界であると言う。この二つの自然科学的認識を前提として、伊藤さんは、人類が文字を発明して以来1万年をかけて構築してきた学問を、次のように整理する。

「学問は、物理学→化学→生物学→心理学という階層性を持つている。学問の中で、特に脳の機能によって支配される心（精神）や行動を科学的に研究する分野が心理学である。現代文明の基幹となる文学、数学、政治、経済、芸術、宗教なども、全て脳（心）が主役を務める心理学の分野に位置付けられる。宇宙生命哲学は、これら基幹学問の中心軸となり、文明社会

「地球上の生命世界は、人類をはじめとするすべての動物、植物、微生物が織り成す循環の世界であり、さらに大気、大地、大洋の環境までを含めて、高次元巨大環境生命体（宇宙船地球号）といえる。」

生命現象は、化学反応であり、生命世界は循環の世界であると言う。この二つの自然科学的認識を前提として、伊藤さんは、人類が文字を発明して以来1万年をかけて構築してきた学問を、次のように整理する。

「学問は、物理学→化学→生物学→心理学という階層性を持つている。学問の中で、特に脳の機能によって支配される心（精神）や行動を科学的に研究する分野が心理学である。現代文明の基幹となる文学、数学、政治、経済、芸術、宗教なども、全て脳（心）が主役を務める心理学の分野に位置付けられる。宇宙生命哲学は、これら基幹学問の中心軸となり、文明社会

※宇宙生命哲学者（宇宙に只一人）、活動拠点：サイエンスカフェ・コスモス（宇宙生命哲学研究所）E-mail：itoht1201@gmail.com

1941年、山梨県現笛吹市出生。山梨大学工学部発酵生産学科卒業、農学博士、イェール大学主任研究員、北里大学副学長、日本油化学会会長、極限環境生物学会副会長、山梨科学アカデミー副会長などを歴任。専門は、宇宙生命哲学、脂質生化学、極限環境生物学、アストロバイオロジーなど。編・著・翻訳：油化学辞典、油化学便覧、食、生命科学のための基礎化学、スタディースキルズ等（いずれも丸善出版）受賞：山梨科学アカデミー賞、令和元年瑞宝小授章

メートルで走ると、丁度8分である。ミニ太陽系では、光速がバイクぐらいのスピードで体感できる。さらに、このミニ太陽系では、地球上での海の深さ、海水の量、大気層の厚さ、国際宇宙ステーション（ISS）の飛行空間などを体感できる。昼間は、半面を黒塗りにした直径1メートルのアースボールで臨場感を味わうことができる（写真1）。

心得その2は、「原子論に基づいて考えること」という。原子論を基礎にして物事を考えると、自然界の真相が極めて明快に見えてくる。先に、生命現象は化学反応だと断言されたが、そもそも化学反応とはどんなものだろうか。近代原子論では、原子は原子核と電子雲という2つの部分に分けられる。原子核は、原子の中心に位置し、その体積は原子の体積の1兆分の1から千兆分の1と極めて小さいにもかかわらず、原子の質量の大半を占めている。原子の残りの空間では、電子

# 宇宙から地球を見る感覚で思索する

らいの宿舎周辺のごみ拾いをしている。海外旅行先でもこの習慣は守り続けている。地球上の暴力沙汰の最も大きなものと言えば、戦争である。戦争は、到底「地球が自分の家

が高速で動いており、この空間を電子雲という。この膨大な空間を動き回っている電子のエネルギー準位が変化することで化学反応が起こり、この空間こそ、生命現象などの多様な化学反応が起こる場である。

伊藤さんは、更に、地球上で起こる様々な気象変化が、水の状態変化で起こることを様々な演示実験で見せてくれた。カフェには、宇宙生命哲学の理解を支える25の演示実験が準備されている。サイエンスカフェ・コスモスは、宇宙・地球・生命・物質・分子・原子に関する様々なコンテンツが詰め込まれた、まさに「宇宙生命哲学研究所」の名に相応しい遊び心の空間であった。精神世界では、往々にして超自然的観念が入りがちだが、近代原子論に基づいて考察する限り、超自然現象は起こりえない。伊藤さんの哲学はオカルトと対

極にある。心得その3は、「地球が自分の家だと思っただけで行動すること」だという。自分の家だとすると、整理整頓して清潔な住環境を保持し、穏やかな生活を送りたいと考えるのは当然。誰だつて自分の家にゴミが散らかっていたり、家の中で暴力沙汰が始まったりするのは嫌に決まっている。だから、伊藤さんは、毎月近隣のごみ拾いをし、旅先でも早朝に1時間く



(写真2)伊藤さん宅の屋上にはテニス兼ゴルフ練習場、ハンモック午睡場が設けられていた

だ。」と思っている人のすることではない。残念ながら、ウクライナにロシアが侵攻して戦争が始まり、日々無辜の民が死んでいっている。他方で、この戦争の陰で甘い汁を吸っている武器商人たちがいる。戦争は、循環の世界である生命の世界の破壊の最たるものである。戦争をしたくて仕方がない人たちは、宇宙生命哲学の練習に励まなければならぬ。

まだまだ心得はいくつかあるが、それが続いていると肝心の伊藤さんの紹介ができなくなってしまう。伊藤さんは北里大学の副学長まで務められた化学が専門のバリバリの学者である。だが、その風貌

は、およそ学者ではない。だいぶ前に後期高齢者の仲間に加わった方とは思えない。20代の体型を維持し、ゴルフ・テニスといったスポーツにも情熱を燃やす万年青年である。伊藤さんのご自宅まで伺ったが、お宅は、壁が蔦に覆われ、屋上にはテニス兼ゴ

ルフ練習場兼ハンモック午睡場（写真2）まで設ける等一杯の工夫を凝らしている。それほど広い場所でもなくとも、工夫次第で豊かな生活空間を生み出せるのだ。これも素敵な地球人になるための練習の成果の一端であろう。

**自然の摂理に従って生きる**

伊藤さんは、生きることが楽しくて仕方がないという風な生活を送られているが、それは素敵な地球人になる練習の積み重ねの賜物である。宇宙生命哲学を身につけて生きることが、自然の摂理に従って生きることであり、自分の人間的感情、知的好奇心、身体的機能を全開して生きることになるから、楽しくて仕方がないのだ。

伊藤さんは料理にも挑戦して、サイエンスカフェ・コスモスの客人には、自らの手作りカレーを振舞うことになっているという。私たちも宇宙生命哲学を練習するための腹ごしらえにと、シーフードカレーをご馳走になった。あとは伊藤さんの驥尾に付して、私たちも素敵な地球人への第一歩を踏み出すのみである。

7月10日の参院選において、れいわ新選組は「2022緊急政策」①消費税廃止②ガソリン税ゼロ③季節ごとの10万円給付④社会保険料引き下げ⑤教育無償化・奨学金チャラ⑥児童手当を毎月3万円に⑦住まいは権利・家賃補助⑧介護・保育の月給10万円アップ⑨一次産業従事者への支援⑩災害に強いインフラ



大石あきこ衆議院議員

の充実⑪グリーン・ニューディール政策の11項目を掲げて戦った。埼玉、東京、愛知、大阪、福岡の5選挙区と全国比例9人、合計14人の候補者を擁立し、東京選挙区で山本太郎代表、全国比例で天島大輔候補（特定枠）と水道橋博士候補、合計3人の当選を勝ち取った。今回の選挙で、非改選の2人（木村英子

さん、船後靖彦さん）と合わせると、れいわ新選組の参議院議員は2人から5人に。衆議院議員3人と合わせ、衆参合計8人の政党となった。投票日前々日の7月8日、安倍晋三元総理が奈良市内で自民候補の応援演説中、銃撃され死亡するという事件が起

## 本気で闘う 野党の結集を

れいわ新選組 政策審議会議長  
衆議院議員  
大阪 大石 あきこ

きた。事件発生直後にメディアは「民主主義への挑戦」などと報じて政治テロの可能性すら印象づけた。しかしその後、容疑者の母親が旧統一教会に1億円を超える寄付をして家庭崩壊したことが犯行動機につながったとの見方が広がるなど、事件の真相が徐々

に明らかになりつつある。

安倍元総理の告別式にあたって岸田総理は「卓越したリーダーシップと行動力」などと最大限の賛辞を送った。しかし、モリカケ問題や桜を見る会問題をめぐり政治の私物化、公文書改ざんを行い、長期不況、格差社会を招いた責任については全く不問に伏されたままだ。「戦後民主主義に挑戦」した最大の政治家こそ、安倍元総理ではなかったのか。銃撃事件の追悼ムード一色の中で、安倍批判はタブー化され、政府はこの勢いに乗って改憲と防衛費倍増にひた走るだろう。

今回の参院選で自民は、全国32ある一人区で28勝した。3年前の参院選では自民22対野党10だっただけに、「やっぱり野党は共闘しなきゃだめだ」という意見をよく耳にする。実際、選挙期間中の街宣でもそのような質問を何回か受けた。しかし待つてほしい。野党が共闘して自公に対決すること自体に何ら異論はない。しかし今の野党は本当に与党に対して本気で闘ってきたらどうか。野党第一党である立民



れいわ新選組の水道橋博士さんとやばた愛さんと

は参院選前の国会において、いくつものきわめて危険な閣法に賛成した。

例えば警察法改正案。戦後の警察制度を180度変え、戦前・戦中と同じように国家警察機関に捜査権限を持たせる法改正だ。警察庁が国民市民のプライバシーに捜査介入できるようにする法案を、たった2時間の審議で通すことに加担した。

次に、経済安保法案。そもそも経済安保というのなら、一部の資本家への過度の優遇で国内経済を衰退させ、国内産業の空洞化を招いたことをどう反省するのか。他方で、特許出願の権利など経済活動の自由を制限しつつ、経済安保ビジネスに群がる一部のお

仲間の権益を拡大させ、政府に都合の良い軍事研究開発を進めようとするこの法案にも賛成した。

こうした経緯をたどった今国会の最終盤、立民は社民とともに衆院本会議において内閣不信任決議案と細田衆院議長不信任決議案を提出した。まさに選挙前に「抵抗してます」感をアピールする季節行事そのもの。こんな茶番につき合うわけにはいかない。れいわ新選組は2つの不信任案採決に際し棄権した。

野党が共闘して自公政権を倒し、政権交代を目指すこと自体は大賛成だ。しかし問題は、その中身ではないのか。国会論議で与党に対して真剣に挑まず、会期末間近になって口先だけ「内閣打倒」を叫ぶ茶番の本質を、少なからぬ有権者・市民はしっかり見抜いている。そうした声が横に広がり、今回の選挙で本当に闘う野党れいわ新選組への支持をいただいたと確信している。この流れを今後さらに強くたくしていきたい。真の野党共闘は、真剣勝負を挑む魂と背骨を共有した地点からしか始まらない。



# 性産業従事者らが選挙運動員・候補者となった参院選2022

要<sup>かなめ</sup>友紀子  
(SWASH代表)

私は1999年から性産業で働く人々の健康と安全に関する課題解決に取り組むグループSWASHで活動し、長年、性産業で働く人々の人権擁護活動に携わってきました。今回の参院選で私は、セックスワークに対する職業差別をなくし、労働環境を改善するための法整備や法改正の選挙公約を掲げ、立憲民主党から立候補しました。私の選挙は、3つの点において画期的な選挙でした。

## 性産業業界へ ドブ板選挙運動

1つは、性風俗店やAV業界へドブ板選挙運動をしたことです。これまでSWASHの活動で性感染症予防啓発等のためのアウトリーチ活動で風俗街をまわることはありませんでしたが、セックスワーク／



ワーカー差別をなくすための政治意識の喚起や、政治参加の啓発のために風俗街をまわったことはありませんでした。私が一番やりたかったのはまさに後者で、現場の人々に会いに行き、政治に変えてほしいこと、してほしいこと、法律に関する困り事を聞いて、それを選挙公約として訴え、性産業で働く人々が有権者として、投票に行こうと思える選挙をやることでした。この、「当事者の声を政治に届ける」ということがないと、いくら現場の取り組みを頑張っても、法律の問題や

政治の不作為による限界があるからです。

このドブ板選挙を全国13カ所(吉原、歌舞伎町、関内、兎我野町、堂山、京都、金津園、雄琴、栄町、中州、熊本、那覇、すすきの)の風俗街ですることができました。

2つ目は、選挙運動員も候補者もみんな性産業の元従事者、または性に関わる仕事をする当事者たちだったことです。そして、彼女たちは選挙や投票に興味を持ったことがない人がほとんどでした。しかし、私が性産業に関する選挙公約、特にAV新法や売春防止法等の見直しに関して、当事者の声の反映、政策立案過程への当事者参画を掲げたことに共感してくれたことが、今回の選挙運動に協力してくれる動機づけとなりました。

3つ目は、性産業で働くセックスワーカーたちや、AV業界で働くセクシー女優さんたちが、私への投票を呼びかけてくれたり、期日前投票したことをSNS等で発信してくれました。さらには、性風俗店の利用客向けに風俗嬢が書くブログ「写メ日記」でも、私の宣伝をしてくれた風



要友紀子さんが選挙に使用した画像

俗嬢たちがいたり、セクシー女優さんのYouTubeに出演させてもらったり、AVメーカー等のサイトが私のバナーを貼ってくれるなど、私の選挙におけるありとあらゆるパブリシティが画期的なものとなりました。

## 選挙へのハードルの高さを知る

こうした新しい風を吹かすことができた選挙でしたが、結果は残念ながら落選しました。しかし、私は立候補して本当によかったと思っています。なにより、当事者からの反響がとてもよかったからです。現場に行くと、「風俗で働いたこと隠さずに選挙に出るなんてすごい」「カッコいい」「初めて投票に行く」と言ってくれて、驚く顔や笑顔の数々をみることができました。「応援

しています」「初めて光を当ててくれた」「投票したいと思えた候補者は初めて」という趣旨のメールや返信ツイートも、いまだに追い切れないくらい頂きました。その中には、「自分も政治家になりたい」という風俗嬢からのメールもありました。

他方、「自分たちが応援したら迷惑をかけるのではないか」という現場の声を写メ日記で紹介して下さった方がいて、被差別の属性の自分たちが選挙に関わったり言及してはいけないのではないかと、思ってしまうくらい、差別が根深いことを改めて痛感しました。また、投票日に、「要候補に入りたいが、投票用紙に何て書けばいいか?」と問い合わせる当事者の方々もいました。投票用紙を見たことがないために具体的に正確にイメージすることができず、候補者の名前以外に何か応援メッセージのようなものを書くのかと考えたようでした。この選挙をしないとわからない高さです。新しく取り組む課題にして、次のチャンスに向け、準備していきます。

## 在上海日本企業中国人社員から報告

### 上海コロナ禍「静黙期2カ月」

上海の新型コロナウイルス感染症は今年3月に感染人数が段々増えてきて、普通の対策では停止できない状況になり、3月末から上海は静黙期に入ると発表され、いわゆるロックダウン状態になってしまった。

ロックダウン状態になって許可証を持っている店以外の店舗は全て閉まりました。地下鉄、バスなど公共交通も止まりました。許可証を持っていない車は道路を走ることが禁止された。個人は自分の住まいから出られません。私はこの2カ月を上海のマンションで過ごしました。2、3日に1度、PCR検査を受けます、PCR検査はマンションを出て、住宅団地内の空地で行いますが、団地からは出られません。

今回の上海コロナ感染者と無症状感染者は合計63万8千人ぐらいです（3月1日からのデータで6月12日現在）、

ピークの4月中旬は、ほぼ毎日、感染者と無症状感染者の合計が2万人ぐらいです。患者は何百人も亡くなりました。高齢者、基礎疾患のある人が多かった。感染者が多いので、病院と医者関係者はほとんどコロナ対応に従事していたので、普通の病気治療に悪影響が出ています。ロックダウン発表前に、皆は10日間くらいの食料品を用意しました。しかし想定以上に毎日の感染者人数が増えてきて、4月5日には解除できない状態となりました。ロックダウンは延長されましたが、5月30日の感染者数はかなり減り（感染者は29人）、その次の発表では6月1日からロックダウンが解除になりました。

の食べ物以外ではマスクも用意してくれました。団地により配給頻度と数量が違います。私の住んでいる団地は最初の半月間、配給が不十分でした、その後は3日に1回配給してくれました。それに、皆もネット経営者から買い、



ロックアウトの中で

い、ネット購買と団体購買ができないなど、食料品が一時期足りなかった話をよく聞きました。

**ゼロコロナ対策進行中**

ロックダウン期間中、皆は出勤できず、会社、店舗などの経済法人が動かないなど経済への影響は深刻でした。在宅勤務が殆どですが、一部業界は在宅勤務ができず（生産工場、飲食店、旅行、サービス業界など）、収入が大幅に減りました。早くロックダウン解除をという要望が出ていました。収入が減って、困っている人の声はネットで時々聞いています。民間にも議論があり、コロナはコントロールできていない状態が解除なら、年を取っている人達、基礎疾患のある人達、赤ちゃんなどは危ないの、やはり基本的にはコントロールしてから解除するとう声の方が多くありました。

6月1日から解除し、解除の過程はすべての団地がリス

クレベルにより三段階で管理します。

- 封控区…感染者がいます（7日間以内に新しい感染者が出なければ、管控区に変更します）。
- 管控区…封控区から変更して3日間以内に新しい感染者が出ないと、防犯区に変更します。
- 防犯区…72時間以内のPCR検査レポートで動けます。
- 封控区と管控区にはロックダウンが続きます。防犯区は72時間以内のPCR検査レポートで動くことができ、公共交通を利用して出勤できます。防犯区は新しい感染者がでると、封控区になり、ロックダウンされます。

しかし、上海外への移動はまだ時間と経費のロスが高いです。外地からみると、上海から出てくる人は感染源の可能性があり、まだ危ないの、外地に行くと、ほぼ7日間ホテル+7日間の自宅隔離対策になっています。この対策は何時緩和されるか未定です。早く通常状態に戻りたいが、コロナゼロが国の方針ですからまだまだ先かも知れません。（6月15日記）



ウクライナ東部紛争の収束を目指す4カ国首脳会談で同席したプーチン大統領とゼレンスキー大統領（2019年12月）Charke Platiau-REUTERS

# 妄想性人格障害者 プーチン

アレクサンドル・カイリス博士  
(在日ロシア人)

ソ連時代の核戦略専門家プーチン氏と2回面会したアレクサンドル・カイリス博士から本誌に原稿が届きました。ロシア人のカイリス博士は、ソ連時代の陸軍学校出身で、核兵器のミサイル搭載が専門。国際研究財団を設立し、三菱重工業のモスクワの学術研究所プロジェクトの元メンバーで、東大講師です。ロシアではウクライナ侵攻に批判的な意見を述べると15年以内の禁固刑に。カイリス博士がプーチン氏批判をすることはリスクが伴いますが、日本に住むカイリス博士は、黙っていられないと本誌に声を届けてくれました。日本語への翻訳はルーマニア商工会議所会頭の酒生文弥さんです。両氏に感謝致します（本誌編集者より）。

## 多くの噂がなぜ流布される？

私はプーチンとは2回会っています。2004年最後に会った時はまだ普通の人間でした。それが、2014年

の第一次ウクライナ侵攻で、病的な人間に変わってしまった。人格の病は更に悪化して、2022年現在、彼は危険な狂人になりきっています。私の友人でロシアでも有名な精神医学者は、今のプーチンが「妄想性人格障害者 PPD・paranoid personality disorder」であると確定的に診断しています。妄想性人格障害（PPD）は、奇妙でエキセントリックな思考を含む「A群」人格諸障害と総称される人格疾患の一つです。PPD病者は妄想の虜になっていて、猜疑する理由が皆無であっても、容赦なく他者を信頼せず懐疑の対象とします。この人格障害は、通常青年期に現れ、女性より男性に多く見られます。プーチンの今の言動を理解するためには、PPDを知らなければなりません。

PPD病者の精神の状態は、他人は常に貶め・害し・脅かそうとしていると信じ込み、心のガードを頑なに崩さないことです。そうした無根拠な信じ込みは、相手を責めて信用しない性癖と相まって、人と親密な関係を築く事が不可能となります。

「プーチンの病状」であるPPDの症状をもう少し具体的に見て見ましょう。

- 他人の言葉・忠誠・信憑性を疑い、自分を利用し欺こうとしていると信じ込む
- 情報が自分を害することをおそれ、個人情報を開示しなくなる
- 他人を許さず恨みを抱く
- 過敏症で批判を受け入れない
- 何気ない言葉や顔つきに嫌疑を持つ
- 些細なことに人格攻撃を感じて、激昂して即座に報復する
- 理由なく猜疑を繰り返すし、伴侶や近親者さえ不実を働いていると勘ぐる
- 他人に冷たく距離を置き、コントロールしたり嫉妬したりする
- 問題や紛争で自分の責任を知ることができず、常に自分を正当化する
- リラックスできない
- 敵が心に満ち、頑迷で、論争を好む。

せた長テーブル越しでしか対面していません。將軍や高官を次々に更迭(粛清)していませんか。私は政治学者(政治学が科学であると信じていませんが)ではなく、ICBM技術者であり生物物理学者です。私に言えることは、上述の通りプーチンはPPD病者だということです。多くの噂やメディア報道があります様に、おそらく彼は他の健康問題も抱えているでしょう。

ロシアの諜報機関FSOは、ブレジネフ時代から国家元首の健康状態を知るために検便をしています。現在はプーチンが影武者かどうかを知るためにそうしているのです。最新の研究では、検便でDNA分析ができるので、人格状態も科学的に解るそうです。また年齢毎に各人に形成される微生物相から生物計測学的にその人が同一人物か否かも同意できます。それで噂や推測が飛び交っている訳です。

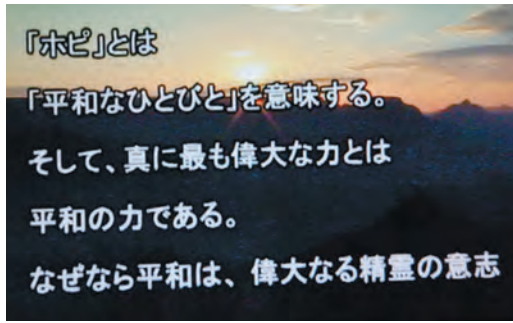
酒生さんと私は、以上の考察を総合しながら豊富な人脈を駆使して、プーチンの真実を突きつけて、ロシアにソフトプレッシャーをかけるのはどうかと思っています。

# メモント・モリ

## (死を想え…ラテン語)

### 信州のロザリアン

太平洋戦争末期、茨城県の海岸沿いの女学校に通っていた母は、勤労奉仕で松の根から油を採る作業で米軍機から機銃掃射を受けて、九死に一生を得た経験をしていますから、戦争は絶対反対が口癖です。その母が新年早々から入院、そして介護施設への入所となり、脈拍が低くなった母の手を握り耳元で話しかけ、点滴が入らずにパンパンに膨れ上がった両足は、もう大地に立つ事は出来ないのだと、お別れを意識して、手やお腹、足のつま先から膝裏までを、ひたすら数日ゆっくり撫で続けたら、足の膨らみが引いてシワが出て来て、会話も少しだけ出来るようになりました。母の衰弱する身体に向き合っていたら、ふとインド旅行のきっかけになった、若い時に感動した藤原新也の写真集『メモント・モリ』の1



ホビ族の教え

ページが浮かんで来ました。そこにはインドのガンジス川で、焼かれずに流されてきた死体を、野良犬が食べている衝撃的な写真と、添えられた『人間は犬に食われるほど自由だ』の悟りの言葉に、20代の私は一瞬、こんな末路は理不尽だという悲しみに襲われました。30代になり、連れ合いとインドに撮影旅行に行き、私は

ガンジス川で膝まで浸かってから、遺体を焼くガートに赴きました。担架に乗った遺体はまず母なるガンジス川に浸してから、川からせり出して足場を組んだ焼場で、薪の間に横たえられます。その周りを遺族が鮮やかな色の粉を振りまき、花をたむけて3回ほど回り帰っていききました。係りの人が火をくべ、燃え盛る薪からはみ出した足が見えて、最初は正視出来ませんでした。薪代があまり払えない人は燃え残り、棒で砕いて掃き集めて、下を流れるガンジス川に撒いて捨てると、川ではザルを持った人がめぼしい物を探していて、少し離れた所では沐浴する人も居る光景には、清濁併せ持つインドの凄さに、死生観が少し変わりました。写真撮影は御法度でしたから、心でシャッターを押しながら、インドにはお墓が無いと聞いていたので、死後は全てを手放して、地球の一部になり自然と一体化するのだと、この時の体験と、小学1年生の時に体験した祖母の土葬の光景とが重なり、死への恐怖は少し薄らぎました。

### 世界は苦しみの時代に突入するのか？

2月24日、ロシアのプーチン大統領の理不尽なウクライナへの侵略戦争が、人命も、大地も、建造物も、壊滅状態の様相を呈しています。自分は何ぞ殺されなければならぬのか!と、両国双方の亡くなられた彷徨える多くの魂が、彼岸の入り口で涙にくれています。ウクライナのゼレンスキー大統領は、7月4日に東洋大学の白山キャンパスでのオンライン講演会で、「ウクライナはミサイルや爆弾の無い平和の為に戦っている。」「今後、世界が法の支配を保つか、核兵器を持つ独裁者の脅迫に対処できるか私



強行採決 (筆者撮影)

たち次第だ。」と。そして、「コミュニケーションという武器しか使わないよう、心から祈っている」と、語ったそうです。そんな世界情勢に対して、安倍元首相は非核三原則を否定する「日米の核の共有」と発言し、防衛費をGDP 2% (今の2倍の11兆円) にして、その為に国債を発行して、日本が戦争が出来る国へと導こうとしていました。広島、長崎、福島と、核の放射能の犠牲になった過去があり、原発を攻撃されれば一巻の終わりなのに、核を持てば安全というのは呆れるばかりです。国会を軽視して、森友問題では「かかわつていれば、首相も議員も辞める」とウソをつき、自衛隊を憲法に明記する改憲を声高に叫んでいましたが、7月8日、元自衛隊員の狙撃により皮肉な旅立ちでした。秋に国葬と岸田首相が発表しましたが、安倍元首相の功罪は罪が多くて国葬には断固反対です。地球の環境の危機は生き物の生死とリンクしていますから、戦争どころではないのです。未来を燃やすな、死を想え!! メモント・モリ…

【すぐみつかる補助金申請代行のCM】

事業再構築の補助金申請を応援します

最大限の補助額を追求！  
採択率は7割以上！

まずはご連絡ください ○×△税理士

この春、卓上電話が鳴ったので、取り上げると我が社の顧問税理士から「社長！持続化給付金の補助をもらいませんか？」

# 政府の補助金・助成金制度は全廃したら？ 無駄や不正のいかに多いことか

東京 台東区 会社役員 馬場 正雄

「えっ、うちでももらえるの？」「毎年の決算書をみると、社長とは昨年12月の売上げが2年前に比べて月間で2割以上落ち込んでいますから、コロナ被害で手続きをしたらもらえそうですよ」「フーン、確かにチョットとコロナで影響があったが、2年前の良い商売ができた年に較べたら2割以上落ちたかな。でもまあそんなに会社が苦しいわけでもないし」「いやあ、皆さん何とか理由をこつけて申請していますよ」「そりゃ、不正申告でなくてももらえないならもらった方が「いやね」「手続きは当理事務所がやりますから、社長の処はこちらからお願います書類を用意してもらおうだけでバッチリで大した手間はかかりません」「じゃ、頼むから必要書類をメールして」「はい、承知しました。それと事務代行手数料をお願いしますね」「どのくらい？」「いやあ、成功報酬の1割もいたしません、その上に消費税もお願います」

それから何度か要求された簡単な書類を何枚か用意して送った。3ヶ月ほどして「お



めでとうございませ。審査はパスしましたから後は申請した口座に振り込まれるのを確認

して下さい」その後3週間ほどして支援手数料として20万円ほどの請求書が送られてきた。経理社員に請求額の支払いを依頼したら「へえ、あれだけの仕事でこれだけもらえたら良い商売ですね」「あの給付金は……」「国がそれだけ損をするわけですね」と経理社員。

「違うよ。結果的に国民が負担、国民が損するわけだ」と私。

「あつ、そうだ国民が被害を受けるのですね」と経理が納得した。我が社はコロナ禍で多少の被害はあったが健全経営ができていたのにわざわざ政府が補助金を給付するのは愚かな政策だと思ふ。そう言えば国からだまし取ってインドネシアでエビの養殖事業を起こそうとしていた三重県の谷口光弘は10億円だった。別に国税局職員らが2億円を国からだまし取ってドバイへ住民票まで移して逃げた主犯格の松江大樹容疑者が逮捕されている。彼は幾つかの詐欺グループを束ねていたとも言われている。不正・詐欺の被害が6月16日時点で1226者不正受給総額13億円と発表されている。これは表面化したものだけで、うまだまし取ったとほくそ笑んでいる者、それ以外にも不必要な無駄な給付金をもらった者も数知らずだ。勿論、コロナ禍で苦しい商売を強いられる人が大多数だろう。が、中には通常の日々の商売利益よりも多額の給付金をもらえたと喜んでいても多数見聞きする。生活保護申請の条件が厳しいとも聞か、私の周りに自分の条件をゴマカして申請する者を見聞きする。外国人までそれに乗っかってくるから腹立たしい。更に私は言いたい、この制度を活用、運用するための個人や役所の手間人件費はどれだけかかっていることだろうか。この問題を誰も指摘しな

いが融通の利かない書面に難儀する申請者。役所も給付が遅いと文句を言われるから膨大な人件費を投入する。加えて補助金申請代行業なる商売が幅を利かせる。これらの無駄は総補助金支給額の20%以上別途かかるのではないかと確かに、先に述べたように【補助金】という甘味に群がる蟻は限りなくあの手この手で税金を横取りしようとする待ち受けている。自由主義経済だから賢い人が上手い商売を見つけたら、いや、創り出す。だから慎重な検査、厳しい書類審査も仕方ない向きもある。それにしても弱者救済の美名の元に与野党口を揃えてまるで国には打出の小槌があるがごとく補助金だ、助成金だどバラマキを要求する。票に迎合せざる得ない選挙主義の大きな欠陥だ。私の友人は映画製作には文科省推薦をもらって製作費の約半分の補助金をもらったそう。本来は3分の1だが、製作費を5割多めに申請するから結果的に半分もらえるわけだ。こんな例は山ほどあるので、廃止すべきではないか。

# クワ 人の 小景

連載  
第22回

## ジョージ・オーウェル

人間の尊厳が脅かされる  
社会への警鐘

鎌倉在住 市川 隼

ミャンマー（旧ビルマ）やウクライナで、今が21世紀なのかと目を疑う様な出来事が日々発生している。第二次世界大戦が終わってから77年が経つが、人間が人間を殺戮し、人間が人間を抑圧するオーウェルが描いた理不尽な世界は、人間の理性と知性だけでは押し留める事が出来ず、唯<sup>ただひたすら</sup>只管、空しく傍観するだけののだろうか。

ジョージ・オーウェル (George Orwell) は、エリック・アーサー・ブレアー (Eric Arthur Blair) とし



George Orwell

て、インドで（1903）生まれた。父親は英国の植民地インドで、下級役人として、麻薬担当に従事していたが、1歳の時母に連れられて英国に帰国し、奨学金を得て、イートン校に進学した。中流階級に属し、奨学金に頼らざるを得なかったオーウェルは、周りの裕福な友人達と比べ、学校内外で人々の目を意識させられ、社会に張り巡らされている差別 (Social Distance) を、否応なく肌で感じざるを得なかった。裕福な家庭の友人達は、ケンブリッジ等の大学に進学したが、19歳のオーウェルは父親と同様、インド帝国警察の下級役人への就職の道を選び、ビルマ（現ミャンマー）への赴任を希望した。若者オーウェルの、学生時代やビルマでの体験が、オーウェルを作家として大成させて行く上

で、重要な素地となった。作品としては、ビルマ時代の体験を描いた作品（『ビルマの日々』、『絞首刑』、『象を撃つ』）、職を辞してからの放浪生活時代のルポルタージュ作品（『パリ・ロンドン放浪記』、『ウイガン波止場への道』）、スペイン内戦の体験を描いた作品（『カタロニア賛歌』）、全体主義への嫌悪を描いた作品（『動物農場』、『1984年』）が知られている。『ウイガン波止場への道』までの作品は30代前半の作品、『カタロニア賛歌』は30代後半の作品、『動物農場』や『1984年』は40代に入ってからのものであったが、スペイン内戦で負った傷や結核により、46歳の若さで、ロンドンで死亡した。

24歳で職を辞するまで5年間、オーウェルはビルマで警察官を務めるが、英国の植民地支配下での5年間も苦痛だった様だ。表立った批判が許されなかったが、英国役人の現地人に対する侮蔑的な対応、一方、現地人の英国人への日々の嫌がらせや怠惰な対応。二つの狭間の中で生まれた作品が、ビルマでの体験を



オーウェル著作

基にした作品で、『絞首刑』では、ビルマ人を絞首刑に処した後の英国役人の何も無かった様な日常の生活を描き、『象を撃つ』では、民衆に煽られ、射殺するまでもない盛りのついた象を射殺する事に追い込まれる、英国人の警察官の心の動きを描いた。自らも参加したスペインの内

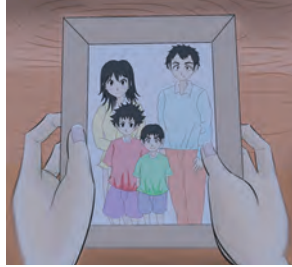
『動物農場』や『1984年』だった。

『動物農場』は、支配者たる人間を追い出し、自由な動物社会が誕生するが、何時の間にもリーダーが支配者となり、新しい支配国家が誕生する物語を描き、『1984年』は、個々の人間の自由が全く奪われ、40年後の未来社会が、独裁者に支配される全体主義国家に変貌する姿を描いた。両作品は、第二次大戦後、相共にヒトラーと戦ったスターリンに、親近感を抱き始めていたイギリス人への警鐘を意図して描いた作品と言われ、冷戦時代、「反ソ連」・「反コミニズム」の宣伝に利用され、理解に乏しかった戦後の日本の知識人に誤解されたが、2002年のノルウェー・ブック・クラブで「史上最高の文学100」の一冊に選ばれた。オーウェルは、人の心の自由や尊厳を大切に作家であり、特定の社会のみならず、知らず知らずの内に、人の自由が奪われ、人が支配されていく現代社会の危険性に、警鐘を鳴らした作家だった。

## 言葉は大事

野口 文字

結婚生活が続かなかったのは、自分にも落ち度はある。だが折に触れて相手から思いやりのある言葉をかけてもらっていたら違ったかも知れない。言葉は大事だ。欧米人みたいにハグをして「愛してる」と言っただけの簡単な言葉でいいのだ。息子たちの高校・大学進学を機に、私は未来を変えたくなった。2人を出したのは46歳の6月だった。



「家事や子育ては妻の仕事だ。夫たる自分は通勤ラッシュに耐え、会社で真面目に働き、順調に出世街道も歩んでいる。給料明細も渡しているし、管理は妻に任せている。趣味と云えばクラシック音楽鑑賞と美食へのこだわりがいろいろだ。酒も女もキャンブルもやらない。何の不満があるのだ」。青天の露霞だった

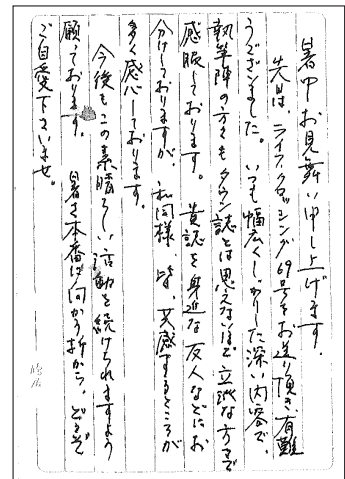
だろう夫の口惜しさを想像する。

先日、Eテレビで遠藤周作の未発表原稿発見に関するドキュメンタリー番組を見た。「影について」という自伝的な作品だ。彼の両親も離婚していた。父は企業人でアスハルト（アスファルト）の「生活」を選び、再婚する。母はバイオリニストという「砂浜」の「人生」を選び、不幸な死を遂げる。母曰く「アスハルトは歩きやすいが足跡は残らない。砂浜は歩きにくい足跡が残る」と遠藤に教え、彼もまた作家という砂浜の人生を選んだ。

遠藤の母と違って私は芸術家ではないが、2人の息子を持ったこと、夫は再婚したことは似ている。後半の人生は金銭的には苦労したが、大事なことは言葉に出して何とか楽しくやってきた。今はメールという便利な手段もある。

辛い時に多くの人に励まされた。今は反対に、辛そうな友人には、ひと声かけることを心掛けている。

## 余録



まずはSEXワーク／ワーカーの為の活動をしている

要友妃子さんが立憲民主党の参議院比例区候補として選挙運動をした体験記です。氏は誰もが避けたがるSEXワークの問題を彼女たちの中に飛び込んで政治課題として解決に当たろうとしています。

埼玉の読者からこちらが恥ずかしくなるほどのおほめの言葉を。お葉書は本人の了承を得て掲載させていただきました。当誌は本業の余技でボランティアで発行しているのこの辺が限界です。が、トウザイー、東西、当70号も異色の寄稿を掲載できました。

## 編集後記

人生100年というが、コロナ、熱中症、露軍ウクライナ侵攻、不況の連続時代なんて、巷で高齢者は「長生きはしたくないわ」とグチる。当誌面も、それに傾いている。許せないのは露軍ウクライナ侵攻。無差別な攻撃で街を

破壊し、残虐極まりない殺りくを繰り返している。

P11の「プーチン妄想性人格障害者」には注目。P16のウクライナ現地報告や表紙の写真に釘づけになった。

P9の参院選で「セックスワーク差別改善」を訴えて立候補した要友妃子さんから、忘れられた存在を思い出すことができた。P12「メメント・モリ」は、人間の生きる

真と報告記。その侵攻国ロシアにはプーチン大統領を冷静にみている人もいる。肩身の狭い思いをしているロシア人に自由に書いてもらいました。和訳の協力をしていただいた方にも感謝します。6月の国会で「苦しい国民の生活を助けよう」とするのは岸田首相貴方は鬼です！」と言い放ったれいわ新選組の大石あきこ議員が「野党は厳しく政権党と対峙せよ」と呼びかけています。氏には大阪府職員

の時代にも当誌に寄稿してもらっています。東西・東西・当誌に色々な形で協力してくれる方を募集しています。問い合わせはメールでどうぞ。

根源を改めて知らされ、凶弾に倒れた安倍さんにも生前、ぜひ言いたかったが。さて、いろいろ言いたいが、もう紙面がない。P15の「言葉は大事」で、すつと終わりにしよう。当紙面は、時代を写す鏡。いろんな出来事で、自らを知って、人生100年を楽しみたいものだ。だが他人が喜ばずに自分の幸せはない。

# 究極の戦争犯罪がそこに

東京 志葉 玲

端的に言えば、戦争犯罪のオンパレードだ。今年2月24日にロシアのプーチン大統領が開始したウクライナ侵攻。そもそも、侵略戦争自体が国連憲章で禁じられているものなのであるが、戦争を行うにしても最低限のルール、すなわち国際人道法を守らなくてはならない。だが、私が現地取材で見たものは、戦禍に苦しみ、命を奪われた罪なき市民の姿であった。

今年4月上旬ウクライナ首都キーウに入った私は、ブチャでの取材を開始した。同市はキーウから北西に約25kmのところにある人口3万7000人くらいの都市。開戦直後からロシア軍が進行して、3月上旬から同月末くらいまでロシア軍に占拠されていた。

連日、テレビでウクライナの戦場を私たちは見ている。ですが、日本人カメラマンが現地で感じた空気や音や匂いを伝えてもらいます。

## 戦場のカメラマンのウクライナ報告



アレクサンドルさんが見せてくれた父ワシリーさんの写真

その間、住民虐殺が行われたことが発覚し、世界的にその名が知られることになった。私が取材に入った時点で、既に400体もの遺体が発見されていたが、その数は毎日増えていた。ブチャ南部の住宅街を訪れると、裏の林の地面に何枚かシートが被せられて

いた。ロシア軍に殺された人々の遺体だ。その傍らに一人の青年が立ち尽くしていた。アレクサンドルと名乗った青年(30)は、めくられたシートの下にあった遺体を指し、「私の父です」と言う。「戦争が始まって、私は妻や子どもとともに市外に避難していました。そしてブチャに戻ってきて、父が死んだことを知りました。隣人たちの話によると、水を探しに家の外に出た際に、ロシア軍兵士らに見つかり撃たれたとのこと。なぜ、父は殺されたか？ただそこにいたからです。ロシア軍兵士らは、理由もなく人々を殺していました」。アレクサンドルさんは、彼のスマホで父ワシリーさんの生前の写真を見せてくれた。ワシリーさんの様に、

ロシア軍が占拠していた間、水を求めて屋外に出たところを殺されたという事例はかなりの多いようだ。ロシア軍の攻撃で水道が破壊されたから、非武装の民間人であっても容赦なく撃たれたからだ。

ブチャ取材の後、私はハルキウに向った。同市はウクラ

イナ北東部にあり、同国の第2の都市で人口145万人ほど。ロシア国境に近いため、連日激しい無差別攻撃を受けていた。病院や学校、保育園、一般市民の住む集合住宅：どれもが著しく損壊していた。現地消防は「ハルキウに安全なところはない」という。その恐怖と衝撃を私も体験した。ハルキウで取材中、すぐ近くにロシア軍の攻撃が着弾したのだ。急いで、近く



ハルキウで取材中の志葉さん

のウクライナ軍のシェルターに逃げ込んだが、正に間一髪だった。ハルキウはロシア語を第一言語とする住民が多い。同市を州都とするハルキウ州では、ウクライナ国勢調査によると、ロシア語を第一言語とする人々の割合は約44%に及ぶのだという。ロシ

ア語話者が多く、ロシアとの交流も多く、親ロシアの街であったハルキウ。同市にロシア軍が、ロケット弾や砲弾を撃ち込んでいることは、なんとも皮肉なことだ。なぜなら、2月24日にプーチン大統領が行った、ウクライナ侵攻開始について演説で、彼は「ウクライナにいるロシア人達が同国の政府に弾圧されている」と主張。「ロシアの同胞」を助けることを、侵攻の理由の一つにあげていたからだ。

戦争であっても、非戦闘員である市民を傷つけ、殺すことは許されない国際人道法違反だ。国連安保理の常任理事国であるが、核保有国であるウクライナに、力にものを言わせ、侵略戦争を禁じた国連憲章をないがしろにし、戦争犯罪を繰り返すことを、許してはならない。ウクライナに対する戦争に強く反対することは、それは同時に今後起きうる、全ての大国による戦争に反対することでもある。そうした機運が国際的に高まることは、日本が平和な国であり続ける上でも重要なのだろう。

志葉玲氏プロフィール：ジャーナリスト。パレスチナやイラク、ウクライナなど紛争地での現地取材、再生可能エネルギーなど脱炭素の取材、入管による在日外国人への人権侵害の取材など、幅広く活動している。週刊誌、新聞、ネット媒体など多数のメディアに寄稿、テレビ局に映像提供。著書に『ウクライナ危機から問う日本と世界の平和 戦場ジャーナリストの提言』（あけび書房）、『難民鎖国ニッポン』『13歳からの環境問題』（かもがわ出版）など。